

九州地域バイオクラスター推進協議会

平成20年度事業計画・収支予算

平成20年度事業計画(案)について

1 ネットワーク形成事業

(1) 理事会・通常総会(補助対象外)

九州地域バイオクラスター推進協議会の平成19年度事業・決算報告、平成20年度事業計画・予算(案)役員等について審議を行うため理事会・通常総会を開催。また、講演(連携促進事業:九州地域バイオベンチャーフォーラム)交流会を開催。

日程:平成20年6月5日(木)14:00~18:00

14:00-15:00 理事会(3階 リゲル)

15:00-16:00 総会(1階 アルゴス)

16:10-17:00 講演(1階 アルゴス) 九州地域バイオベンチャーフォーラム

17:00-18:00 交流会(1階 ナビスA)

場所:JALリゾートシーホークホテル福岡

(福岡市中央区地行浜2-2-3)

(2) クラスターマネージャー配置事業(継続)

九州地域バイオクラスター計画の深化と連携拡大を図るため、クラスター活動を総括する統括クラスターマネージャー(CM)及びサブ・クラスターマネージャー(SM)を配置し、地域に密着した事業化支援を行う。

(3) 企画運営委員会(ネットワーク強化委員会)事業(継続)

ネットワークの強化・拡大を図るため、協議会の活動・運営の方向性、関連事業等の実施方針、部会活動の検討を行う。(年2回開催予定。)

<第1回企画運営委員会>

日程:平成20年5月14日(水)13:30~15:30

場所:KKRホテル熊本 3階市房

<第2回企画運営委員会>

日程:平成20年11月~12月頃開催(予定)

場所:福岡市内(予定)

(4) 地域間ネットワーク強化・構築事業(補助対象外)

九州各県・政令市、団体等のバイオ関連産業担当者が保有する情報を共有化し、担当者間連携を促進するため、九州地域バイオ関連産業担当者連絡会議を開催する。(6月に熊本市にて開催予定)

(5) ワーキンググループ(部会)設置事業(新規)

企画運営委員会のもとに、「九州地域バイオクラスター計画」推進に向けたより具体的な事業の検討等を行うためワーキンググループの設置・運営を行う。平成20年度は、「マーケティング部会」を設置し、製品の流通、販路開拓、販売方法等につき広範な事業検討・研究を行う。年4回程度開催し、企画運営委員会に対し提言を行う。

(6) 九州地域バイオ関連企業データデータベースの作成・運営(継続)

平成19年度に作成した九州地域内のバイオ関連企業等情報をアップデート・充実し、会員企業にIDを発行してホームページ上で活用できるシステムの構築を行う。

2 新事業創出支援事業

(1) 機能性評価ネットワーク構築事業(継続)

平成19年度事業で構築・整理した企業・公設試等の情報・データを運用し、研究開発フェーズ毎の会員企業からの相談への対応、クラスターマネージャー活動、組織化活動等への活用等を実施。

(2) 提案公募型農商工連携等研究会設置事業(新規)

協議会会員相互の協力による具体的な農商工連携等のテーマに基づく新商品開発等に向けた研究会の設置・運営を支援。

(3) IMと弁理士・弁護士とのネットワーク構築事業(継続)

バイオ関連インキュベータを弁理士・弁護士等の外部専門家が訪問し、インキュベーションマネージャーが取り組んでいる入居企業等の課題を協力して解決する。平成20年度はこれら弁理士・弁護士等の外部専門家とクラスターマネージャー等がバイオ関連ベンチャーの事業可能性を評価する「フードバイオ目利きボード(仮称)」の構築、フードビジネス大賞(仮称)の創設を検討する。

(4) フードバイオビジネススクール(継続)

フードビジネスを総合的に学習し、戦略的な事業展開ができる人材育成を行う。平成19年度に作成したカリキュラムをもとに、一定期間の学習の場として実施する。

3 連携促進事業

(1) 研究機関現地研修会(補助対象外)(新規)

先端的な取り組みを行う大学・公設試・企業等の研究機関を関係者が訪問し、分析機器、評価手法等の現地研修を行う。

(2) 九州地域バイオベンチャーフォーラム(継続)

関係者一体となった広域的な産学官連携の促進強化を図るためのシンポジウムを実施。

<第1回：鹿児島市>

日時：平成20年5月26日（月）16：15～17：50

場所：鹿児島市（ベイサイドガーデン）

演題：「売れる会社、儲かる会社の戦略と産業クラスター形成の意義」

講師：(株)ヒューマン・キャピタル・マネジメント 代表取締役社長 土井 尚人 氏
(社)鹿児島県工業倶楽部と共催で実施。

<第2回：福岡市>

日時：平成20年6月5日（木）16：10～17：00

場所：福岡市（JALリゾートシーホークホテル 1Fアルゴス）

演題：「味の素株式会社の研究開発（R&D）について」

講師：味の素(株)ライフサイエンス研究所 尾道 一哉 氏
通常総会終了後、開催。

(3) バイオトレーニング(新規)

バイオ関連分野共通の中心技術となる生物由来物質の検索、検出技術の基本原理の学習と基本操作実習を行う。平成20年度は、北九州工業高等専門学校と共催で実施。8月中旬に2日程度開催予定。

(4) バイオイブニングカフェの開催(継続) (補助対象外)

企業や研究者等が、一定のテーマのもとに小規模に参集し、リラックスした雰囲気の中で、話題提供や意見交換・交流を行う産学研究交流会「バイオイブニングカフェ」を実施する。

4 販路開拓支援事業

(1) 地場中核事業や大手企業とのアライアンスマッチング事業(継続)

地場中核企業や大手企業（商社、百貨店、食品企業等）の有識者を招聘、会員企業等との商談会を実施する。

(2) 各種ベンチャーマーケットとの交流事業（補助対象外）

九州各地のベンチャーマーケットと連携し、有望技術を保有するバイオ関連企業の積極的な参加を仰ぎ、関係機関とのマッチングを図る。

(3) アンチエイジングカフェ（A2C）(継続)

女性団体やNPO法人等と連携し、地域資源を活用した健康食品や化粧品等をカフェ

方式でサンプル提供。品質やデザイン等の評価を受ける。

(4) 展示会出展事業(新規)

バイオ関連の最新製品・技術情報発信を目的とした展示会や機能性食品・健康食品関連に特化した展示会に、会員企業等と共同出展を行い、国内外の参加者に対しPRを実施。

(5) 国際マーケティング支援(新規) (補助対象外)

海外の最新事情を提案のあった会員企業に調査してもらい、会員全体にフィードバックする。旅費等を助成するとともに、調査結果に関する報告会を実施。

(6) アジア国際ビジネスミーティング(新規)

アジアでの販路拡大及びアライアンスのきっかけづくりを支援するためシンポジウムを実施。平成20年度は、(株)久留米リサーチパークと共催で10月14日(火)福岡県久留米市にて開催予定。

5 情報提供事業

(1) 情報発信・提供事業(継続)

協議会の活動状況、バイオ関連情報、会員企業等の新製品・新事業紹介等、会員等に対してきめ細やかでタイムリーな情報提供を行うため、ホームページ・データベースの運用を実施。また、会報の発行、九州内バイオ関連企業情報の提供等を実施。

平成20年度九州地域バイオクラスター推進協議会(会費事業)収支予算書

【収入の部】	予算額	H19年予算額	差額	備 考
会 費	4,560,000	2,580,000	1,980,000	法人:70口×@60,000=4,200,000円(前年度+7口) 個人:60口×@6,000=360,000円(前年度+6口)
収入金	500,000	500,000	0	交流会負担金(@5,000円×100名)
利 息	4,000	0	4,000	利息
平成19年度繰越金	2,347,130		2,347,130	
合 計	7,411,130	3,080,000	4,331,130	

【支出の部】	予算額	H19年予算額	差額	備 考
委員等謝金	180,000	340,000	-160,000	販路開拓支援事業(A2C謝金) 増減理由(昨年度実績並み)
委員等旅費	440,000	100,000	340,000	販路開拓事業、連携促進事業(研究機関現地研修会)、情報提供事業(情報発信・提供事業)、総会等 増減理由(事業期間が本年度より1年間のため)
委託費	2,920,000	1,500,000	1,420,000	データベース作成、会報発行(H19年は印刷製本費に計上)、ロゴマーク作成 増減理由(ロゴマーク作成は新規事業)
印刷製本費	76,000	100,000	-24,000	総会議案集、ネットワーク形成事業(地域間ネットワーク強化・構築事業)、販路開拓事業(国際マーケティング支援)
会場借料	588,000	100,000	488,000	総会等、販路開拓事業(国際マーケティング支援) 増減理由(総会開催のため)
出展補助	1,100,000	0	1,100,000	販路開拓事業(展示会出展事業) 増減理由(新規事業)
会議費	503,000	620,000	-117,000	総会負担金(@5,000円×100名)、ネットワーク形成事業(地域間ネットワーク強化・構築事業)
使用賃借料	200,000	0	200,000	連携促進事業(研究機関現地研修会) 増減理由(新規事業)
通信運搬費	40,000	0	40,000	連携促進事業(研究機関現地研修会)、情報提供事業(情報発信・提供事業)
海外調査補助	400,000	0	400,000	販路開拓支援事業(国際マーケティング支援旅費補助) 増減理由(新規事業)
補助職員手当	198,000	225,000	-27,000	ネットワーク形成事業
事務局管理費	200,000	0	200,000	事務局運営に必要となる、消耗品、振込手数料等
予備費	566,130	95,000	471,130	
合 計	7,411,130	3,080,000	4,331,130	

平成20年度九州地域バイオクラスター推進協議会(会費事業)収支予算書

【収入の部】	予算額	H19年予算額	差額	備考
会費	4,560,000	2,580,000	1,980,000	法人:70口×@60,000=4,200,000円(前年度+7口) 個人:60口×@6,000=360,000円(前年度+6口)
収入金	504,000	500,000	4,000	交流会負担金(@5,000円×100名)、利息
平成19年度繰越金	2,347,130	0	2,347,130	
合計	7,411,130	3,080,000	4,331,130	

【支出の部】	予算額	H19年予算額	差額	備考
総会	1,328,000	621,000	707,000	会場借料、会議費、印刷製本費、講師謝金・旅費、職員旅費
ネットワーク強化委員会強化委員会(企画運営委員会)事業	198,000	0	198,000	補助職員手当
地域間ネットワーク強化・構築事業	9,000	0	9,000	九州地域バイオ関連産業担当者会議(会議費、印刷費等)
九州地域バイオ関連企業データベース運営事業	600,000	0	600,000	委託費
フードビジネススクール(経営者教育)事業	0	400,000	-400,000	補助事業にて対応
研究機関現地研修会	250,000	0	250,000	新規事業(職員旅費、使用賃借費、通信運搬費)
九州地域バイオベンチャーフォーラム開催	0	100,000	-100,000	補助事業にて対応
各種ベンチャーマーケットとの交流事業	90,000	0	90,000	講師旅費
アンチエイジングカフェ(A2C)	180,000	160,000	20,000	参加者謝金
展示会出展事業	1,000,000	0	1,000,000	新規事業
国際マーケティング支援事業	450,000	0	450,000	新規事業(海外調査補助、会場借料、印刷費)
情報提供発信事業(HP作成・会報発行)	2,270,000	1,704,000	566,000	委託費、職員旅費、通信運搬費
事務局管理費等	200,000	0	200,000	事務局運営に必要となる、消耗品、振込手数料等
予備費	566,130	95,000	471,130	
合計	7,141,130	3,080,000	4,061,130	

平成20年度九州地域バイオクラスター推進協議会 補助金事業収支予算書

(補助金名:広域の新事業支援連携等事業費補助金)

収入の部

項目	予算額	H19年決算額(参考)	備考
補助金	22,200,000	20,622,004	
収入金	600,000	75,000	
九州地域バイオベンチャーフォーラム	0	0	
地場中核企業や大手企業とのアライアンスマッチング事業	150,000	75,000	
アンチエイジングカフェ(A2C)	300,000	0	
展示会出展事業	150,000	0	
合計	22,800,000	20,697,004	

支出の部

項目	予算額	H19年決算額(参考)	備考
1 ネットワーク形成事業	10,371,000	4,375,814	
(1)クラスターマネージャー配置事業	8,255,000	1,751,521	CM謝金、CM旅費、専門家・職員旅費、通信運搬費
(2)ネットワーク強化委員会(企画運営委員会)設置事業	1,198,000	966,390	謝金、委員等旅費、専門家・職員旅費、会場借料、補助職員手当、消耗品費、通信運搬費
(3)ワーキンググループ(部会)設置事業	918,000	0	謝金、委員等旅費、専門家・職員旅費、会場借料、補助職員手当、消耗品費、通信運搬費
(4)九州地域バイオ関連企業データベース作成	0	1,657,903	
2 新事業創出事業	3,952,000	8,091,318	
(1)機能性評価等ネットワーク構築調査事業	1,000,000	5,457,464	委託費
(2)提案公募型農工商連携等研究会設置事業	1,560,000	0	委託費、会場借料、通信運搬費
(3)IMと弁理士・弁護士とのネットワーク構築事業	812,000	708,994	謝金、委員等旅費、専門家・職員旅費、印刷製本費、会場借料、通信運搬費
(4)フードバイオビジネススクール(経営者教育)事業	580,000	1,924,860	委託費、専門家・職員旅費
3 連携促進事業	1,312,000	210,107	
(1)九州地域バイオベンチャーフォーラムの開催	942,000	210,107	謝金、講師旅費、専門家・職員旅費、会場借料、印刷製本費、補助職員手当、消耗品費、通信運搬費
(2)バイオトレーニング業	370,000	0	謝金、講師旅費、専門家・職員旅費、印刷製本費
4 販路開拓支援事業	6,019,000	5,087,509	
(1)地場中核企業や大手企業とのアライアンスマッチング事業	2,254,000	3,529,657	講師謝金、講師旅費、専門家・バイヤー・職員旅費、委託費、会場借料、補助職員手当、消耗品費
(2)アンチエイジングカフェ(A2C)	1,806,000	1,557,852	委託費、専門家・職員旅費、補助職員手当
(3)展示会出展事業	1,486,000	0	出展補助、専門家・職員旅費、印刷製本費、補助職員手当
(4)アジア国際ビジネスミーティング	473,000	0	専門家・職員旅費、会場設営費、通信運搬費、補助職員手当
5 情報発信・提供事業	1,146,000	2,932,256	委託費、印刷製本費、補助職員手当、通信運搬費
合計	22,800,000	20,697,004	